



SPDR[®]ゴールド・シェアのご案内
(銘柄コード：東京1326、ニューヨークGLD)



SPDR[®] ゴールド ETF
スパイダー

揺らぐ時代に確かなものを
Precise in a world that isn't.

確かな金投資の手段

SPDR[®] ゴールド・シェアは、革新的で手軽な金市場へのアクセス方法を投資家に提供します。SPDR[®] ゴールド・シェアは、投資家が実物の金の授受なしに金現物市場に参加し、通常の証券取引所では有価証券として取引することを可能にしました。金市場へのアクセス、保管の煩雑さ、取引コストなど、一部の投資家を金投資から遠ざけていた多くの障壁を低くすることを意図しています。

SPDR[®] ゴールド・シェアとは何ですか。

SPDR[®] ゴールド・シェアは、SPDR ゴールドトラスト（以下「トラスト」）の部分的専有を意味する信託受益権のことです。トラストのスポンサーは、ワールド・ゴールド・カウンシルの完全子会社であるワールド・ゴールド・トラスト・サービシーズ・エルエルシー、マーケティング・エージェントはステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズの関連会社であるステート・ストリート・グローバル・マーケッツ・エルエルシーです。

ワールド・ゴールド・カウンシルは、金市場の育成を目的とする組織です。投資、宝飾、テクノロジー、政府関連分野において、金に対する持続的な需要を喚起するためのリーダーシップ活動を行っています。ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズは世界最大級の機関投資家向け資産運用会社の一つです。¹

SPDR[®] ゴールド・シェアは、投資家が金投資を資産配分とトレーディングの手段として使うのを妨げていた多くの障壁を低くすることを意図しています。これらの障壁には、金を購入し、保管し、保険を掛けるロジスティクスも含まれます。一般に、年金基金や投資信託などが金のような実物資産の現物を保有することは難しいです。

仕組みはどうなっていますか。

SPDR[®] ゴールド・シェアは、上場投資信託であり、特定保管された金を主な資産として保有するトラストの信託受益権です。受益権は、（トラストの経費差引後）金価格に連動するように設計されています。通常の有価証券と同様に取引が可能で、証券会社、銀行その他の金融機関などの指定参加者は、市場の需要に応じて（100,000口のバスケットを単位として）受益権を新規に設定したり、償還することができます。

新規に受益権を「設定」するためには、まず必要な量の金現物をカストディアンに届けることなしには、受益権を設定することはできません。トラストが100,000口のバスケットを設定するのに当初必要な金の量は、約10,000オンスです（SPDR[®] ゴールド・シェア一口当たり約10分の1オンス）。SPDR[®] ゴールド・シェアの裏づけとなる金を、特定保管されたロンドン金市場受渡適合品の400オンス金地金として、米国HSBC銀行のロンドン金庫、またはそのサブカストディアンの金庫で保管されています。米国HSBC銀行の世界的親会社であるHSBCホールディングズは、世界最大級の銀行で金融サービス会社の一つです。

金地金が満たすべき基準は、ロンドン貴金属市場協会（LBMA）が発行する「金・銀の延べ棒に関するグッド・デリバリーのルール」に記載されており、www.lbma.org.uk*から入手できます。

SPDR[®] ゴールド・シェアは、容易で、金現物を裏づけとし、割安なコストで、金現物市場に参加することが出来る手段となりえます。

SPDRゴールド・シェアの特徴

- 利便性
- 金現物を裏づけとする
- 割安なコスト
- 流動性
- 透明性
- 機動性

利便性

SPDR®ゴールド・シェアは証券取引所に上場されています（銘柄コード：東京1326、ニューヨークGLD）。投資家の皆様はSPDR®ゴールド・シェアを通常の証券口座を通じて取引することができます。

金現物を裏づけとする

トラストに預託された金地金は、信託特定口座で保管されます。信託特定口座は、金地金ディーラー、あるいは銀行に開設される口座で、口座名義人毎に個別に特定された金地金が預けられます。²口座名義人は、金地金の完全な所有権を有し、口座名義人からの指図がなければ、金塊ディーラーは金地金を取引することも、貸し出すこともできません。主な違いを以下にまとめます。

	特定保管された金	非特定保管された金
許可なしで第三者に金資産を貸出できる	いいえ	はい
カストディアンが倒産した場合には当該銀行資産の一部となる	いいえ	はい
個別に特定された金地金である	はい	いいえ
トラストが金資産に対する権利と所有権を有する	はい	いいえ
他の金とは分別管理される	はい	いいえ

SPDR®ゴールド・シェアへの投資方法は？

SPDR®ゴールド・シェアは、東京証券取引所（銘柄コード：1326）、ニューヨーク証券取引所（銘柄コード：GLD）等に上場されています。投資家は通常の証券口座⁴を通して取引を行うことができます。

詳しくはwww.spdrgoldshares.com*をご覧ください。

割安なコスト

多くの投資家にとって、SPDR®ゴールド・シェアに関連した取引コストは、実物の金地金を購入し、保管し、それに保険を掛けることに伴うコストよりも割安になります。（頻繁なETFの取引により、売買手数料が相当増加し、低率の報酬と費用による節約を帳消しにしてしまう可能性があります。）

流動性

SPDR®ゴールド・シェアの流動性は、証券取引所での流通市場取引からだけでなく、設定と償還の機能からも生まれます。SPDR®ゴールド・シェアは、市場の需要に応じ、ゴールド・シェア100,000口のバスケットを単位として指定参加者が設定と償還を行うことができ、流動性を生み出します。³

透明性

金市場は、24時間世界中で金塊の相対取引（OTC）市場があり、市場データが即座に入手できます。SPDR®ゴールド・シェアの価格、保有残高と純資産総額に加えて、金塊市場全般の市場データは日次で www.spdrgoldshares.com*にて公開されています。

機動性

- SPDR®ゴールド・シェアは証券取引所に上場され、普通の株式と同様に取引できます。
- 証券取引所の取引日を通して市場で付いた価格で連続的に売買することが出来ます。
- さらに、成行、指値、逆指値注文といった注文を出すことができます。

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社
東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー39階 Tel: 03-4530-7152
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第345号
加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会、日本証券業協会

- ¹ ペンション・アンド・インベストメンツ、2012年6月。2011年12月31日現在の運用資産残高をもとにランキング付け。
- ² 特定口座で預かる金地金はその口座固有であって、金地金毎に、精錬業者、分析業者または品位、シリアル番号、重量表示と素材表示を記録したリストにより特定されます。
- ³ SPDR[®] ゴールド・シェアは、現在のところ証券取引所で即座に取引可能ですが、活発な取引市場が、今後もそのまま維持される保証はございませんので、ご留意下さい。
- ⁴ GLDについては、外国証券取引口座の開設が必要になります。

本資料は、情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。

本資料は、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズが作成したものをステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社が和訳したものです。内容については原文が優先されることをご了承ください。本資料は各種の信頼できると考えられる情報・データに基づき作成しておりますが、弊社はその正確性・完全性を保証するものではありません。こうした情報は不完全であるか、要約されている場合があります。本資料内の意見は全て当社の判断で構成されており、事前に通知することなく変更される可能性があります。

<SPDR[®] ゴールド・シェアの投資にかかるリスク>

SPDR[®] ゴールド・シェア（以下当ETF）は、金の国際価格（ロンドンPM Fix）を連動対象とします。当ETFのリスクには、金価格の変動リスク、外貨建て資産に投資することに伴う為替リスク、金市場の流動性リスクなどがあり、これらのリスク要因により当ETFの価格が変動し、その結果、投資元本を損なう可能性があります。なお、当ETFのリスクは上記に限定されるものではありません。リスク全般に関する詳しい内容は有価証券報告書でご確認ください。

<その他：ETFの投資にかかる一般的なリスク>

一般にETFには上場廃止リスクがあり、純資産規模が縮小するなど、運用が困難になった場合や、上場取引所の上場基準に合致しなくなった場合、上場廃止となることがあります。また市場価格とETFの一口あたりの純資産額が乖離する可能性があります。

※これらは主なリスクであり、ETFへの投資に係るリスクはこれらに限定されるものではありません。

<SPDR[®] ゴールド・シェアの手数料・費用>

（売買手数料）売買する際には、取扱いの金融商品取引業者の定める売買手数料がかかります。（当ETFの信託にかかる費用）年率0.40%程度です。この費用には、管理会社・受託銀行に支払う報酬、マーケティング・エージェントに支払う報酬、監査費用等が含まれます。これらは、運用の状況等によって変動するため、上限を示すことができません。当ETFの運営費用は将来に渡り変更される可能性があります。

商品構成4社

- 管理会社：ワールド・ゴールド・トラスト・サービスズ・エルエルシー
- 信託受託者：ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・ Mellon
- カストディアン：HSBC銀行USA
- マーケティング・エージェント：ステート・ストリート・グローバル・マーケットツ・エルエルシー

"SPDR[®]" は、Standard & Poor's Financial Services LLC（以下「S&P」）の登録商標であり、ステート・ストリート・コーポレーションがその使用許諾を得ています。また、"Standard & Poor's[®]"、"S&P[®]"、"SPDR[®]" および "S&P500[®]" は、S&Pの登録商標であり、ステート・ストリート・コーポレーションがその使用許諾を得ています。S&Pまたはその関係会社は、ステート・ストリート・コーポレーションまたはその関係会社が提供するいかなる金融商品のスポンサーではなく、これらの商品の内容に関する保証・販売・宣伝もしていません。またS&Pは、これらの商品への投資の適否に関して、いかなる意見表明もしていません。

その他のインデックス、登録商標に関しては、各会社及びその関係会社に帰属し、ステート・ストリートが特定の目的で使用許諾を得ています。本資料のETFの合法性や適合性について、インデックスあるいは登録商標の帰属する各会社及びその関係会社は、何ら判断を下していません。また、発行・後援・裏書・販売・宣伝されていません。インデックスあるいは登録商標の帰属する各会社及びその関係会社は、ETFに関していかなる保証も責任も負いません。また、ETFの資産運用や販売にしていかなる責任も負いませんし、管理運営に携わることもありません。

※取得のお申し込みに当たっては、必ず上場有価証券等書面又はその他の開示書類の内容をご確認の上、ご自身でご判断下さい。

※購入のお申込や売買手数料等につきましては、取扱いの金融商品取引業者（証券会社）までお問い合わせ下さい。

本資料の記載内容は2012年3月時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。

© 2012年ステート・ストリート・コーポレーション - 無断複写・転載を禁じます。